



市報

44年

12月号

No. 126

人口の動き

11月1日現在

総人口 35,214人

男 17,366人

女 17,848人

(昨年同月比+581人)

世帯数 7,993戸

(昨年同月比+205戸)

住民登録人口より

無事故で明るいお正月



年末年始交通事故防止運動

〔12月20日～1月10日〕

●ドライバーの心得

さあ出発だ 車の点検 いま一度
追い越すな わずかの遅いだ 急がずに
割り込む一台 迷惑千倍
誇るなら スピードよりも 安全を
スピードと 酒で凶器になる 車
お手本になる運転を あなたから

●歩行者の心得

歩くのは かならず右です 気をつけて
あせるな一歩が 事故を呼ぶ
ほら そこに横断歩道が ありますよ
一に右みて 二に左 三に確かめ
手を上げて 無理と油断のない横断
自分で守ろう この命
車ばかりが 悪い

- ◎ 飲酒運転の追放
- ◎ 無理な運転の防止
- ◎ 正しい横断の励行

主唱 岐阜県交通安全対策協議会

お役にたつときがあると思います。

市議会第三回定例会議

一般会計 補正予算一千二百万円を可決

市議会第三回定例会議は、さる十一月二十六日一般会計補正予算など十八案件（報告一、議案九、認定一、陳情七）を原案どおり可決・承認しました。みなさまに関係深いおもなものをお知らせします。

開会のあいさつの中で市長は中興体育館予定地について、次のように述べました。「いろいろな審議をかわっておりました予定地である二四八号線沿いの飛鹿（ひしか）地内（太田町）で約三千四百坪について、地主との折衝を、各位のご尽力と土地所有者のご理解とご協力により、ほとんどのご承諾が得られましたので、昨日小委員会を開き、ご承認を得ましたので近く建設委員会にご報告願う運びとなりました」

補正予算のうち、雄尾小学校校舎改築事業の経費のうち、四十五年分一千四百八十八万円の追加補正を始め西中学校屋内運動場の用地先行取得に対する債務負担などです。人事案件として、教育委員会委員に尾関公見さん・公平委員会委員に渡辺庄太郎さん・固定資産評価審査委員会委員に朝日武夫さんの選任についての同意と、人権擁護委員の日比野隆さん・浅野信子さんの推せんなど。また、雄

尾小学校改築工事（七千五百万円）の請負契約が可決されました。

繁栄をめざして

広域市町村圏・地方生活圏具体化

広域市町村圏とは、国民生活水準の向上にとり全国的に生活圏の農村が一体となって人口十万人以



写真 10月30日可茂地域行政推進連絡協議会

上の都市なみの機能をととのえるよう都市と農村部が一体となり、生活環境・水道・文化施設など公共施設が完備することをめざすものです。

特に近年発展の激しい過密地帯のモデル地区として、自治省が指定する市と可茂地方が一体となる広域市町村圏と、建設省の指定による市を中心とし、加茂・可児、益田郡を一体とする生活圏の指定により、本地域の開発は極めて有利となりました。

広域市町村圏については、可茂地域広域行政推進協議会（会長 岸東八郎）で、十二月三日市役所に広域市町村圏計画策定の事務局が設置され、市町村職員が出席し一致協力して本地域開発の基本構想、基本計画と実施計画の策定事務が進められます。

三年間に、三十億円の事業費が投入され、近く完成する加茂・可児を一体にした「中興体育館」を始め、広域消防・広域水道や、本地域を一体的に結ぶ道路網の整備がされます。

特に本地域は建設省の指定による地方生活圏もあわせて指定を受けるもので、全国的にも極めて有利な条件になります。

このように本地域は一致協調して、広域行政の中で、住みよい町づくりをめざし、新しい時代を邁進しようとしています。

12月の



広報

家の中では火の気が恋しく、野外の景色はわびしさを増して、あわただしい年末の気分が町々にたよってきました。

二十二日は冬至です。一年中で日照時間がいちばん短い日ですが長い夜を一家だんらんして、楽しいものに利用できるとよいですね。

1/31 歳末たすけあい運動
2日 山之上権査共同飼育場落成式 十四時

4日 特設人権相談所 九時～十六時 市役所 青色申告決算説明会 十三時から 産業文化会館

6日 花嫁教養講座 十三時～三十分 産業文化会館
10日 市スキークラブ総会 十八時 産業文化会館

14日 加茂駅伝 出発十時 八百津（一般）川辺（中学）決勝 十一時～三十分（西中）

19日 母親教養講座 十時 産業文化会館
21日 家庭の日
22日 冬至
27日 官公庁御用納め

ものづくを農業のすあ

四十五年完成めざし

着々すすむ農業構造改善事業

いまや農業は、その近代化を農業所得の拡大の方向に進んでいます。そのために基盤を整備し省力化をはか

農業所得をふやすため、現在農業構造改善事業が着々と進められています。

この農業構造改善事業による加茂野地区土

地盤整備事業は、すでに昭和四十二年より着手しており四十年連続として、昭和四十五年には全工事完了の予定です。

(総工事費一億八千万円) この事業の対象面積は、水田八

十ヘクタール・畑七十三ヘクタールを三十九ヘクタールの大区画は調整区とするもので、このうち四十八ヘクタールは工事が完了しました。

本年度工事分として、六十七ヘクタール行なわれます。

大区画は調整区によって水田の乾田化をはかり、大型機械(トラクター四台、大型防除機三台、コンバイン二台)の導入により農作業が近代化され、労力の省力化ができます。

このことによって、そまなど生産性の高いものに労力をむけることができ、農業の拡大と所得の安定をはかるための基礎づくりです。

なお、同時事業として、すでに山之上地区は粘を基幹作物とし、また縣屋地区は、養蚕を基幹作物とした構造改善事業を実施しており、いまや農業は生れかわろうとしています。

路線調査はじまる

右岸用水事業の幹線水路

右岸用水事業についてはいままでみなさんにお知らせしてきたように、本市の土地改良区もすでに発足し組織もできあがり事業着手への諸手続きが順調に進んでいます。

前月号で紹介しました事業推進のもっとも重要で基礎的な作業である関係地域の用水系統の実態と

面積の把握も一応完了しました。これで本地域の事業推進の第一段階としてのスタート案がまとまったところです。

このほど水資源開発公団では、現地において国営幹線の路線計画と地形調査が進められています。このように幹線水路、施設など設計中の計画案を現地でつぶさに検

討するなど事業着手を目前にひかえ積極的に進んでいます。

一方木曾川総合用水事業のうち規模調整からして約六十パーセントを占める本市をはじめとする上流部では、下流部にききだち近く「調査所」を「建設所」と改称するとともに設計にもとずき、直接受益者のみなさんと十分な検討と協議をすすめてゆくことになるもようです。

いわゆる近代農業経営はもとより水の効率を生かし大きく変化する地域発展が十分期待できるわけですからみなさんのご協力をお願いいたします。



写真は11月19日ほ場整備事業の起工式(加茂野地区)



写真はほ場整備の工事中加茂野地区

現代の女性はいかに生きるか

熱心に学んだ受講生

最終回を迎える 花嫁 教養講座

やがて「妻の日」を迎えるであろう独身女性のための「花嫁教養講座」と、母として生きる主婦のための「母親教養講座」は、最終回を迎えます。市教育委員会が開設したこの二つの講座は、七月に開講し、熱心な多数の受講生とともに、毎月一回行ない第百六回日の十二月が最終回となりました。

高まる女性の教育熱

移りゆく社会、変わりゆく時代の中で、人間生活も変り、もはや教育にしろ一度放んだら一生懸命くというものではなくなつたといわれています。

また現代は「物豊かにして、心貧しくなる社会」ともいわれますが、生きがいのあるしあわせな人生を過ごしたいという願いには変わりはないでしょう。

戦後民主化された社会の中で女性の果たす役割、ま



写真 新築された産業文化会館で、11月21日第5回母親教養講座が行なわれました。この日は「現代のレジャーをいかに生かすか」を中心に進められました。

女として、妻として、母としていかに生きるか、社会人として何をなすべきかを考えることの大切さの中で、この二つの講座は進められました。

(受講生は、花嫁教養講座一百五名、母親教養講座一百六十名)

なお、このほかにも各小学校区ごとに学校を中心として、家庭教育学級が進められています。

PTAにおいても豊かな環境づくり、人間づくりにと活動、研修が進められています。このPTAの中にも、一昨年より母親委員会なる部会ができた活動が期待されています。

さて講座の最終回の内容は花嫁教養講座

○現代人のしあわせへの条件とは何か

中部工業大学教授 佐藤道太郎

母親教養講座

○夫婦生活の知恵とめざめゆく子どもへの性教育のコツ

多治見保健所長 大山 昭夫

理想の家庭とは

人間が最初に入居し、最後に卒業して行く場が家庭であるといわれます。現代は「マイホーム主義」について批判される面、「家庭の日」を設け国民的に家庭の人

間関係の大切さが強調される面など、そのあり方はさまざまあります。

父が我が子にあってたこんな手紙があります。この内容をみなさんはいかがお考えでしょうか。

君の出征に臨んで云って置く。吾々両親は、完全に君に満足し君をわが子とすることを何よりの誇りとしている。僕は若し生れ替って妻をえらべといわれたら、幾度でも君のお母様をえらぶ。同様に若しわが子をえらぶといふことが出来るものなら、吾々二人は必ず君をえらぶ。人の子として両親にこういわれるより以上の孝行はない。

君はおお父母に孝養を尽したいと思っているかも知れないが、吾々夫婦は、今日までの二十四年の間に、およそ人の親としてうけ得る限りの幸福はすでにうけた。(以下略す)……

信吉君 父より

(文芸春秋刊「海軍主計大尉小泉信吉」より抜す)

第三日曜日は

家庭の日



産業文化会館

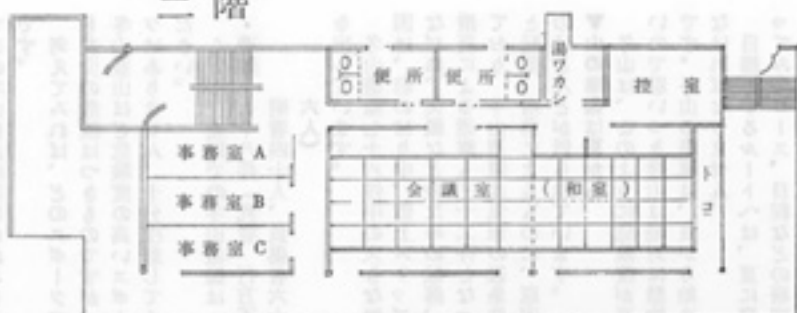
位置 太田町上町三八二六の一
規模 鉄筋コンクリート三階建
面積 一階 二八三、二二平方
二階 二五七、八八三平方
三階 二五七、八八三平方
計 七九八、九八六平方

(バルコニー、屋外階段、グムウ
エーター、地階付)
総工費 建物備品 五千二百万円
着工 昭和四十四年五月十五日
竣工 昭和四十四年十一月十五日

一階



二階



三階

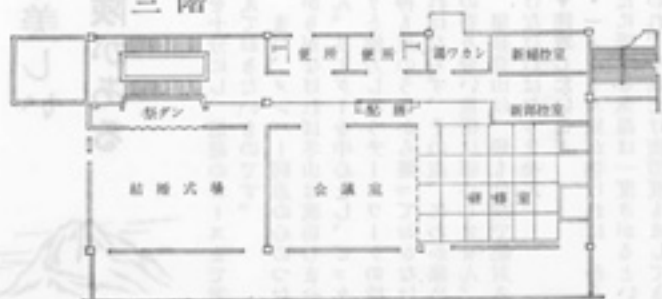


写真 結婚式第1号は11月23日行なわれた

歳末5人男

スリ・あき巣にご用心

おい歳末の犯罪

年の瀬は、あわただしきとうかれ気分、心理状態です。そこで目を光らせ、つめをといて出勤開始をまつ歳末5人男。

歳末の忙しきにつけこんで、ちよつとしたあなたのすきをねらっています。犯罪の多い12月みんなで気をつけましょう。

●あきす

ちよつと買物に出たすきに・勤めや旅行から帰った……裏口の錠を引きちぎって入りこまれて——うっかりすに、しつかり盗まれてがっかりするの、あきすの被害です。

●予防には

- ①なるべく家をあけない。子どもでもよいからす番をおく。
- ②出入口にダルマ錠などを用いたり、新聞や郵便物が配達されたままにしておかない——一目ですとわかるから——
- ③現金や貴重品は分散保管し、預金通帳と印かんは同じ場所におか

●あきす

④となりの人などに見張り頼み訪問者に注意してもらう。
⑤あきすにやられたとわかったら現場はそのままにして、ただちに警察へ届ける。

●ひったくり

一般的な例から、社員の給料を銀行で受領して帰社途中の女子事務員が、尾行してきた自動車の西人組の男に現金入りの手さげカバンを奪われた例まで。

●予防には

- ①道中で見知らぬ人から呼びかけられたり、人ごみの中で押されたら、後をつける者に注意。
- ②カバン、ハンドバッグは、必ず車の通る反対側にかかえ持つように習慣づけること。

●暴力犯罪

- ③万が一にそなえ、護身用警棍をもつ。
- ④ゆすり、たかりはもとより、いやがらせや迷惑行為など、小暴行にいたるまで暴力は見たら、聞いたら、すみやかに、気軽に警察へ。

●(一一〇番で)

明るい社会、暴力のない町づくりのために。

加茂警察署

冬山は限りなく美しい

だがそこに危険がある



冬山の美しさは限りなく、その魅力は経験者だけが知るものでしょう。そのため、危険を冒してまでこの冬山登山は行なわれるものです。

考えてみれば、どのスポーツでも多少の危険はつきものですが、冬山登山ほど危険度の高いスポーツはありません。十分注意してください。

ことし、全国の冬山遭難は・遭難 七十八件(死者、行方不明者四十人、負傷者六十人)を出しています。

冬山遭難七十八件中の大きな原因は、岩のほり中、雪上スリップなど、突風などのための転落、滑落による遭難も三十二件となっており、冬山遭難は気象の悪条件と転落、滑落によるものに、原因のほとんどが限られています。

▼山の準備は夏から
冬山は、このように危険度が高いので、冬山登山は絶対に禁物です。冬山の準備は、夏から始めなければなりません。

目標とするルートへは、夏に登ってみてコース、日程などの研究を十分にし、遭難のコースまで考えておきたいものです。

また、メンバー同志の心のつながりがなければ冬山は成功しません。リーダーを中心とし、ピットリと協力しあうチームワークの精神も夏のうちから養っておかねければならず、その点、にわか集めの寄り合い世帯は感心しません。

単独登山は、最も危険で絶対避けなければなりません。

▼注意したいこと
・一メートル風が吹けば、からだに感ずる気温は一度さがるといわれ、それだけ疲労度もましてきます。力いっぱい行動は危険で三十分の余裕をとった行動が望ましい。

・山で凍傷にかかることは致命的です。暖かいと思っても、いちばん下の五本の指の手袋は、はめたままアイゼン・バンドのしめなおしデックのバックリグなどができるようにしておくことです。

◎登山計画書の提出

万一の遭難にそなえ、登山計画書を岐阜県警察本部(加茂警察署)と登山口の警察署へ必ず出すようにおきましょう。

善意のともしびで

みんなで明るいお正月

師走の風とともに、ことしもまた全国各地で歳末たすけあい運動が展開されます。

「みんなで明るいお正月を」というスローガンのもとに、十二月一日から三十一日まで行なわれるので、毎年みなさんから寄せられる善意は、恵まれない家庭に届けられ生きているのです。

一家の主人が病気などのため生活に困っている家庭、あるいは両親のいない子ども、母子家庭、身寄

りのない老人など恵まれない家庭の人たちへ明るいお正月が迎えられようみなさんで年玉を送ろうではありませんか。

善意を寄せられるときは

市では、十二月一日から各連絡所と、福祉事務所窓口であなたの善意（義援金や品物など）を受けつけています。

この運動に善意をお寄せくださる方は、十二月二十五日ごろまでにお願ひします。福祉事務所では

そのころ、全部をまとめて恵まれない家庭にお届けします。よろしく協力ください。



十二月のことを和名で、師走（しわす）といいます。

古い文献によりますと「十二月僧を迎えて経を説かせ東西にはせ走るが故に師走月という」とありますが、俗

説には、十二月ともな

十二月とは

れば、日ご

ろおつとりしているお師匠さんも「借金とりに追いまわされ」たり「貸した金を集めに走りまわる」というふうにとっているようです。

どっちにしても、十二月は、す

べてのことをなしおわった月という意味から、一年の四時、つまり春・夏・秋・冬のはてはる月（四極月）はつ」といったもののようです。

大みそか

主婦にと

っても心せ

わしいかも

知れませんが、台所仕事は早めに切りあげ、家族そろってテレビを見たり、除夜の鐘に耳をかたむけ、新年を迎えることができればいいですね。

違反建築の防止

着工は確認をうけてから

最近市内では住宅、工場、店舗などの新築、増改築が盛です。しかし、そのなかには建築基準法に違反して、無確認で建築しているものや、建ぺい率（敷地面積に対する建築面積の割合）の規定に違反するもの、用途地域の規定にふれるおそれのあるものなど、違反建築が増加しています。

もし工事中、または竣工後においても、建築基準法に違反している場合には、取りこわし、移転、模範替、使用禁止などの措置が行なわれます。市内で建築物をたてる場合は、すべて工事着手前に法に基づき建築確認をうけたあとでなければ工事を行うことができないことになっています。

建築主の方はもちろんのこと、工事施工者、請負業者のかたがたも違反建築をしないよう必ず市土木課（建築係）へ建築の確認申請を出してください。

沖縄台風被災地に

暖かい愛の灯を

九月二十六日および十月四日に沖縄を襲った台風十一号、十二号は、沖縄八重山群島と沖縄本島北部に、甚大な被害をもたらしました。

このたび、南方同胞援護会からの協力要請により沖縄被災者の窮情に対し、救済活動に協力することになりました。

趣旨をご理解のうえ、救済金の募集に格別のご協力をおねがいいたします。

救済金受付期間 十二月十五日

まで

受付場所・市役所福祉事務所内

共同募金会市支会

・各連絡所

心配ごと相談

毎週木曜日、午後一時〜四時
中央公民館で開設、秘密厳守、無料です。どんな心配ごとでも、お気軽にご相談ください。

2日 横山くみえ・渡辺 順一

11日 龍山 良典・山田 金一

18日 堀部 通・坂井 静

25日 大野 純一・酒向 慎二

1月

8日 日比野重晴・久保田澤雄

12月の巡回相談

（蜂屋連絡所）

15日 日比野重晴・酒向 慎二

クリーム色にかわります

四十五年から国民健康保険証

●国民健康保険被保険者証の更新について

被保険者証(保険証)の有効期限は、本年十二月三十一日までです。すなわち新しい保険証(クリーム色)を十二月中旬に個人会(一部自治会長)の役員の方を通じてお渡ししますから受け取られましたら、よく点検してください。

もしまちがいがありませんでしたら早く市役所保険厚生課国民健康保険係または各連絡所まで申し出てくださいます。

現在使っている保険証(水色)は四十五年一月中旬個人会(一部自治会長)の役員の方で回収していただきますから準備しておいてください。

ください。

なおこの保険証(水色)は一月一日以降は使えませんが、まだがいのないようにしてください。

早くおさめましょう

国民年金保険料

・国民年金の未納保険料は、今すぐ納めましょう。

・国民年金に加入しているが、保険料が期限までに納まっていなかったため、なんの年金も受けれないというのではないように、納期限がすぎてもまだ納めて

ない保険料は、今すぐ納めましょう。

・保険料免除の方は、できるだけ追納をしましょう。

いまだ法定免除または申請免除になっていて、保険料免除を受けた方は追納して年金額を高めましょう。

免除を受けた期間の年金額は、保険料を納めた場合に受け取る年金額の三分の一となります。

しかし、免除期間の保険料を納めることによって、納めた人と同様の年金がもらえるしくみになっています。これを保険の追納といっています。

以前保険料免除のあった方、また現在免除されているが、納めることができるようになったという方はできるだけ早く追納されるようおすすめてします。

なお、ご不明な点がありましたら、お気軽に市民課国民年金係までおたずねください。



▽年賀状は二十二日までに—あて先は正確に

年末郵便物について、次のことにご協力ください。

・年賀状は、十二月二十二日まで小包は、十二月十五日ごろまでに差出人、あて先の住所、郵便番号を正確にハッキリと書いてください。

受取人および差出人が子機、

▽年賀状にも市外局番を忘れずに

年賀状には、見やすい、かけやすい電話番号表示を下の記載例のようにおすすめています。

美濃加茂電報電話局

今月の納税

納期限 十二月十五日
固定資産税 第三期分
納期限 十二月二十日
国民健康保険料 第六期分

今月の在宅医

7日 岡田医院 (電話) 〇二〇七
14日 日江井外科 (電話) 〇二二四
21日 古井医院 (電話) 〇二二五
28日 日比野耳鼻科 (電話) 〇二〇九

予防接種(種痘)

十二月の予防接種は種痘だけです。日程は市報十一月号をみてください。該当者は次のとおり

一期 43・7・1・44・6・30生
二期 38・4・2・39・4・1生
三期 32・4・2・33・4・1生

4日 中日診療所 (電話) 〇二九八
7日 太田病院 (電話) 〇二二五
14日 野尻病院 (電話) 〇二五〇
21日 木沢病院 (電話) 〇二二八
28日 太田病院 (電話) 〇二二五
1月 4日 木沢病院 (電話) 〇二二八

謹賀新年
昭和四十五年元旦
電話 〇五〇五
美濃加茂市太田町五ノ上
電話 〇五〇五
甲 野 乙 郎